

塗装仕様書

塗装略号：DP1 塗装仕様：耐候性塗料塗り

素材：鉄鋼面

部位：屋外

下地調整：RA種 種別：A種

規格：JIS K 5659 上塗り1級

セラテクトF (K) 上塗

工程		規格番号	塗料その他	塗付量 (kg/m ²)	塗装間隔 (20℃)	
下地調整	1	既存塗膜の除去	ディスクサンダー、スクレーパー等により、塗膜及び錆等を全面除去する。			
	2	汚れ、付着物除去	素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。			
	3	油類除去	溶剤ぶき	—	—	
	4	研磨紙すり	研磨紙 P120~220で全面を平らに研磨する。	—	—	
1	下塗り (1回目)	JIS K 5552 2種	SDジンク100 100 SDジンクシンナー 0~20	0.14	16時間以上 6ヶ月以内	
2	下塗り (2回目)	JIS K 5551 A種	エスコ 100 テクトEPシンナー 0~10	0.14	8時間以上 1ヶ月以内	
3	下塗り (3回目)	JIS K 5551 A種	エスコ 100 テクトEPシンナー 0~10	0.14	8時間以上 1ヶ月以内	
4	研磨紙すり	研磨紙P120~220			—	—
5	中塗り	JIS K 5659 中塗り塗料	セラテクトF中塗 100 テクト中塗シンナー 0~10	0.14	16時間以上 10日以内	
6	上塗り	JIS K 5659 上塗り塗料 1級	セラテクトF (K) 上塗 100 テクト上塗シンナー 0~20	0.10	—	

(注) 工程6まで製作工場で行う場合は、工程4は省略する。

「塗付け量」と「所要量」について

「塗付け量」は、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の付着質量のことです。

「所要量」とは、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の使用質量のことです。

「所要量」は塗料のロス等を含みますので、「塗付け量」よりも多くなります。

※ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。